

調査項目解説（農産物）

「商品」 一般的な名称をひらがなで記載してください。特定のブランド名等がある場合は（ ）で記載してください。

「認証種類」 GLOBAL. G. A. P.、ASIAGAP、JGAP、〇〇県 GAP 等の別を記載ください（複数の認証等を取得している場合は複数の認証等を記載してください）。申請中又は申請の予定がある場合は認証種類の後に（〇年〇月申請（申請予定））と記載してください。

「推奨事項」 持続可能性に配慮した農産物の調達基準の5に基づき該当するものがあれば記載してください。（記入は、下線部のみで構いません。）

- ・ 有機農業：有機農業により生産された農産物
- ・ 農福連携：障がい者が主体的に携わって生産された農産物
- ・ 農業遺産：世界農業遺産や日本農業遺産などの国際機関や各国政府により認定された伝統的な農業を営む地域で生産された農産物

（注）各項目の詳細は、大会組織委員会が策定した「持続可能性に配慮した農産物の調達基準 解説」をご参照ください。

「供給元生産者等」 商品の生産者を記載してください。例えば「JA〇〇」や「〇〇ファーム」などの他、個人の生産者の方は「農水太郎」などの個人名を記載してください。同一県内に複数の農場を有する場合で、商品が同一の場合、全て代表名で記入してください。

「生産地」 生産している農場の所在地を市町村名まで記載してください。複数の市町村で生産されている場合は複数の市町村名を記載してください。

「開催時期の供給可能量」 東京大会の期間中（2020年7月中旬～9月中旬）に東京大会に向けて供給可能な（仕向けられる）商品の量を期間を示して（7月中旬～8月上旬等）記載してください。

「受注単位」 受注可能となる最低量（ロット）を記載してください。例）「〇〇kg」、「〇〇箱（〇〇kg 入り）」、「〇〇カット（1/〇サイズ）」。

「対応可能な保存・輸送方法」 常温、チルド、冷凍のうち、独自に対応可能なものに〇をつけてください。

「加工」 独自に加工できるのであれば〇をつけてください。対応可能な加工の種類などの追加の情報があれば、備考に記載してください。

「送料」 供給価格に加え別途送料が発生する場合は、最低量（ロット）発送時の生産地から東京までの概ねの送料を、配送拠点がある場合は配送拠点から東京までの送料を記載するとともに「(配送拠点)」と分かるように記載してください。

「集荷施設等」 主に利用している集荷施設や配送センター、貯蔵倉庫、加工施設などがある場合は記載してください。例）「JA〇〇選果場」、「〇〇県〇〇配送センター」、「太田市場内〇〇」など。

「問い合わせ先」 飲食提供事業者等が相談、発注する際の連絡先を記載してください。問い合わせ部署、担当者名、電話番号などを記載してください。

「備考」 上記以外に留意点やPR事項等があれば記載してください。例）規格（秀・優・良、S・M・L）や糖度などの品質に係る内容。カット、ボイル、ソテー、ペーストなどの加工の種類。

また、通常の販売価格（庭先価格・消費税込）を参考情報として記載ください。それ以外の価格を記載する場合はカッコ書きで、解説をしてください（卸売価格等）。